



小平第三中学校だより

令和5年度 第9号

令和6年1月発行

## 「 令和6年 辰年 」

校長 平沢 晃

新たな年、新たな学期がスタートいたしました。一年の初めという時は、心も晴れやかに、新たに今年を取り組んで行こうという気持ちをもてる時ですので、心が引き締まる思いがあります。良き年、良き学期となるよう一日一日を大切にしていきたいと思う次第です。

さて、3学期は来年度への準備の学期、新たな学年の0学期と呼ばれています。なぜなら、3学期は、1年のまとめの学期であると同時に、それぞれ進学や進級に向けて準備をする学期となるからです。3年生は、自分の進路決定に向けての挑戦の時となりました。健康面に十分に注意して、培ってきた力を十二分に発揮してきてほしいと思います。また、保護者の方々にとっても進路が決まるまでは心配で落ち着かない日々となることでしょうか、必要以上に神経質にならず、ふだんと同じように接していただけると、生徒たちも余計な不安を感じずに過ごせることと思います。無事に進路が決定できますよう、共に頑張ってもらいましょう。1・2年生にとっては、今学年最後の学期になります。今後予定されている行事や進路関係での取組など、感染症の状況により変更などが考えられますが、実施ができた場合には、その経験を通して、人との協力や、自分の将来を考えるなど、多くのことを学ぶ機会にしてほしいと思います。まとめの時期として、そして来学期につながる力を蓄える時期として、しっかりと取り組んでいきましょう。

今年は辰年です。干支の中で辰（龍）だけが架空の動物です。他の干支は実在する動物なのになぜ龍だけが架空の動物なのでしょうが・・・はっきりとした理由は分かりませんが、龍は古来より中国で権力の象徴とされ、縁起の良い生き物とされていますので、縁起が良い龍が干支に選ばれたのかもしれませんが。ちなみに、他の国にも干支があり、アラビアでは辰がワニに、イランではクジラになっているそうです。辰年は大きな変化が起きることが多い年といわれています。過去にあった出来事をあげてみると「戊辰戦争（1868年）」「日露戦争（1904年）」があります。「東京スカイツリー開業（2012年）」「2000円札発行（2000年）」「青函トンネル・瀬戸大橋開業（1988年）」「東京五輪・東海道新幹線開業（1964年）」などの国家プロジェクトが始まることが多いのも辰年の特徴です。大きな出来事が多く、まさに動乱の年と言えます。

今年の辰年はどんな年になるのでしょうか、2024年の干支は「甲辰（きのえたつ）」です。陰陽五行説によると「甲」は草木の成長を表す意味があり、植物が成長するように勢いを増して増えていくという意味があります。そのため2024年辰年は、昨年まで努力してきたことが実を結んで成就する年になるとのことです。また、辰年にさらなる努力をすることで、成功にスピード感を持って近づける年となります。2023年卯年は準備の年でしたが、2024

年はその準備した結果が実を結ぶ年となるということです。为什么呢、先が明るく感じられて嬉しいですね。令和5年度の残り3か月、そして新たな令和6年度が良き日々になるよう努力してまいります。

しかし、年明け1日に能登半島にて大きな地震が発生しました。本当に悲しいことに多くの方が亡くなり、多くの方が被災してしまいました。今も苦しんでいる多くの方々がいらっしやいます。この度の震災に際し、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧をお祈りいたします。災害はいつ起こるか分かりません。

明日は自分たちの場で起こるかもしれません。他の場、他の人のことと傍観するのではなく、自分たちのこととも捉え、考えることが必要です。今回の令和6年能登半島地震に対して私たちは何ができるでしょうか、三中全員で考えていきたいと思ひます。

# 2024

## スキー移動教室

「スキー教室を振り返って」



【1学年主任 来栖 佑介】

2泊3日のスキー教室を終える直前。あとはバスに乗って帰るだけだと昼食を食べながら考えていた時に、突如予想外の事態を観光業者から告げられると、私は無意識に「またか！」と独り言を呟いていました。

運動会が雨天延期、音楽祭が感染症の影響により延期、一抹の不安を覚えながら臨んだスキー教室初日は天候にも恵まれ、延期や遅延とは無縁のスタートを切ることができました。『三度目の正直』という言葉の通り、

今年度の集大成で臨んだ宿泊行事は延期することなく出発できたことに胸をなでおろしました。しかし、最終日に、私たちが帰るルートが悪天候により通行止めになり、正規のルートでは帰れなくなるという事態に陥りました。「また延びた！」と何かの運命のごとく行程の延長を余儀なくされたことに私は、『三度目の正直』ではなく、『二度あることは三度ある』だったかと驚きました。



その後は日本縦断バス旅8時間、荒波でしける日本海を目にするなど、本来の行程とはだいぶ違ったスキー教室の終わりになりました。小平に着いた時には21時近くになっていて、さすがに生徒も教師も疲労の色が濃かったですが、着いたときにたくさんの保護者の方々や職員の温かい出迎えに心から安堵することができました。

今回のスキー教室では、生徒たちの大半が初めてのス

キーに臨むことになりました。実習を通じて、一日一日と着実に成長していく姿は、きっと自分たち自身でも成長を実感できた貴重な体験となったはずです。また団体での宿泊という経験の中で、はじめは戸惑うことや失敗ばかりでしたが、次第に自分たちで学び、気づいて声をかける姿からは、大きな成長を感じ取ることができました。まだまだ未熟な部分も含めて、伸びしろたっぷりの1年生が、今回のスキー教室を経て一回り成長することができた3日間となりました。

何年後かに、同窓会や成人式で1年生の時のスキー教室の思い出を語り合う際に、長いバスの中で一緒にDVDを見たことや、車内で食べたお弁当のことを思い出してくれたら嬉しいなと思いました。ただ、願わくば、来年の学校行事は行程通りに行われると良いなとつくづく思いました。



※1学年だよりに掲載したものと同一文章です。



## 生徒の活躍



- サッカー 小平市ウィンターカップ2023 優勝  
最優秀選手・ベストイレブン 受賞
- 吹奏楽 東京都アンサンブルコンテスト  
打楽器七重奏 金賞 都大会出場
- 書道 第91回全国書画展覧会「書の部」  
・金賞 2名 ・銀賞2名 受賞
- 作文・標語 税の作文・標語  
★作文 ・優秀賞 2名 受賞  
★税の標語 ・市長賞 受賞 ・ 入選 1名受賞
- ポスター 令和5年度 歯・ロの健康に関するポスターコンクール  
・中学生の部 優秀作品 第1位
- 新体操 第43回東京都中学校新体操学年別種目別新人大会  
・種目 リボン 5位 (得点 15.60)



## 今後の予定



- ・2月2日(金) 2年生 校外学習
- ・2月5日(月) 全校朝礼 安全指導
- ・2月7日(水) 小学生中学校体験
- ・2月9日(金) 8組 東京都子供を笑顔にするプロジェクト「劇鑑賞」
- ・2月16日(金) 避難訓練

